

第22回定例会議の開催状況

第1 日時

令和元年7月11日(木)午後1時00分から午後4時50分

第2 場所

公安委員会室

第3 出席者

1 公安委員会

- ・ 豊川委員長
- ・ 奥谷委員
- ・ 北嶋委員
- ・ 大内委員
- ・ 尾上委員

2 警察本部

- ・ 本部長
- ・ 総務部長
- ・ 警務部長
- ・ 刑事部長
- ・ 生活安全部長
- ・ 地域部長
- ・ 交通部長
- ・ 警備部長
- ・ 神戸市警察部長兼首席監察官兼第一方面本部長
- ・ 警察学校長
- ・ 情報通信部長
- ・ 暴力団対策課長
- ・ 訟務官
- ・ 捜査第三課次席
- ・ 交通規制課次席
- ・ 運転免許課管理官(2名)
- ・ 県民広報課調査官

第4 定例会議の概要

1 兵庫県警察8月中行事予定表について

総務部長から、兵庫県警察8月中の行事予定における公安委員会関係行事等について報告がなされた。

2 警察広報用写真コンクールの実施について

総務部長から、令和元年7月23日(火)及び同月25日(木)の2日間、警察本部本館1階県民ホールにおいて、「警察広報用写真コンクール」を実施する旨の報告がなされた。

3 三宮再整備事業からの暴力団等排除対策について

刑事部長から、三宮地区の再整備事業における暴力団等の影響を排除するため、令和元年7月4日(木)、警察本部暴力団対策課内に三宮再整備暴力団等排除対策室を設置し、各事業者等との連携を推進する旨等の報告がなされた。

4 銃砲刀剣類所持等取締法違反事件被疑者の検挙について

刑事部長から、令和元年5月22日(水)、薬物銃器対策課、長田警察署、東灘警察署、加古川警察署及び姫路警察署等が、銃砲刀剣類所持等取締法違反被疑者1名を検挙した旨の報告がなされた。

5 ドローンを活用した生活道路対策の実施について

交通部長から、交通事故抑止と地域住民の安心感の醸成を図るために、ドローンを活用した生活道路対策の実施を計画している旨の報告がなされた。

6 G20大阪サミット警備の実施結果について

警備部長から、令和元年6月28日(金)及び29日(土)の両日に開催された「G20大阪サミット」における、警戒警備の実施結果等について報告がなされた。

7 初任科生の卒業式について

警察学校長から、令和元年7月24日(水)に執り行われる、初任科生の卒業式について報告がなされた。

8 株主総会に対する特別警戒の実施結果について

暴力団対策課長から、令和元年5月13日(月)から同年6月28日(金)までの間実施された株主総会に対する特別警戒の実施結果等について報告がなされた。

9 苦情の受理及び処理の件数について

県民広報課調査官から、公安委員会宛苦情2件の処理結果について説明があり、審議の上、承認した。また、警察宛苦情12件の処理結果について報告がなされた。

委員から、「職務執行に際しては、相手の言動に乗せられることなく説明すべきことはしっかり説明するなど、冷静沈着な対応を心がけるよう、指導の徹底をお願いする。」旨の発言があった。

10 審査請求に対する裁決について

訟務官から、運転免許効力停止処分1件及び運転免許証更新処分1件の審査請求について説明があり、審議の上、原案どおり裁決した。

11 損害賠償請求反訴事件の訴訟参加について

訟務官から、神戸地方裁判所に提訴された損害賠償請求反訴事件について、兵庫県に対する訴訟告知がなされたので、訴訟参加する旨の報告がなされた。

12 民事事件の判決確定について

訟務官から、大阪高等裁判所に控訴された民事事件について、判決が確定した旨の報告がなされた。

13 内部通報の受理及び措置等について

監察官から、内部通報の受理及び措置等について報告がなされた。

14 監察案件について

首席監察官から、監察案件について報告がなされた。

15 兵庫県道路交通法施行細則の一部を改正する規則の制定(案)について

交通規制課次席から、児童相談所を設置している中核市においても療育手帳の交付ができるようになること及び通行する車両の高さの最高限度が4.1メートルである道路を新たに指定することに伴う、兵庫県道路交通法施行細則の一部の改正について説明があり、審議の上、承認した。

16 警察常任委員会の開会について

警察常任委員会の開会日時、開会場所等について報告がなされた。

17 大麻事犯の状況について

大麻事犯の現状、検挙状況及び対策等について報告がなされた。

18 集団示威運動等事務取扱状況について(令和元年6月中)

令和元年6月中における集団示威運動等事務取扱状況(19件)について報告がなされた。

19 運転免許の行政処分について

運転免許課管理官から、運転免許の行政処分に関する意見の聴取等について説明があり、審議の上、原案どおり決定した。